

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 7 回 相模原市地域交通活性化協議会 運賃協議部会		
事務局 (担当課)		まちづくり推進部 交通政策課 電話 0 4 2 - 7 0 7 - 7 2 3 9 (直通)		
開催日時		令和 7 年 7 月 2 9 日 (月) 1 5 時 3 0 分～1 6 時 4 0 分		
開催場所		相模原市役所職員会館 4 階会議室 1		
出席者	委 員	6 人 (別紙のとおり)		
	その他	0 人		
	事務局	4 人 (交通政策課長、外 3 人)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		1 乗合タクシーの運賃改定と割引制度について 2 その他		

議 事 の 要 旨

開 会

1 議題1 乗合タクシーの運賃改定と割引制度について

資料に基づき事務局より説明を行った。

< 1 部 15 : 30 ~ 16 : 05 >

(森下委員)

根小屋地区は他の地区と接続していないように見受けられるがこの地区で複数地区になる可能性があるのか。

(事務局)

お見込みのとおり根小屋地区は接続していない。実証運行開始後に運行範囲拡大について検討していく。

(森下委員)

親族の介護など市民に関係者がいる市外の方の料金はどうか。

(事務局)

基本料金の900円となる。

(森下委員)

登録市民割引について、利用登録の方法や証明はどういったものを想定しているか。

(事務局)

利用登録については現行の乗合タクシーでも行っており、紙での申請とウェブ申請を受け付けているため、実証運行後も同様な手法で受け付ける。在勤及び在学の確認については社員証や学生証を提示いただく。

(森下委員)

車両の定員は何名か。また、実証運行後は何名程度の利用を想定しているのか

(事務局)

原則は乗客8人定員のワゴン車両を使用する。一部の地域では乗客4人定員のタクシー車両を使用する。

現行乗合タクシーが平均1.5人であり、急増するとは思っていない。しかし、路線バスの代替手段としての運行でもあり、現在路線バスを利用している方が、乗合タクシーへの移行となるため、現行より乗合率は上がる想定でいる。

(宮野委員)

やまなみ温泉から藤野駅への路線バスには多くの利用者がいると認識している。その利用者全員が転換となると乗合タクシーの定員で対応できるのか。

(事務局)

スクールバスとしての機能を有しており、中学生が多く乗車している。中学生以外の利用者でも１０人程度利用しているが、ピストン運行により本数を確保し対応する。

(宮野委員)

地域に対しては丁寧な説明をお願いしたい。

(安部委員)

吉野与瀬地区にて６時２０分から９時までピストン運行となると４時間に対して３０分の休憩を取得しなければならない。６時２０分運行開始となると事業所を出発する時間からの積算となる。１０分以上でないと休憩として認められない。

(廣田委員)

ダイヤ設定については調整をお願いしたい。

(事務局)

承知した。

(宮野委員)

現金收受となると運転士の負担が大きいのではないか。

(安部委員)

現行は単純な運賃設定だが、改定後は複数地区割引など複雑化してしまう。

(事務局)

ＡＩシステムを導入するため、車載タブレットへ徴収料金が表示される。

(結果) 出席委員の全会一致の同意により承認

< ２部 １６：１０～１６：２５ >

(森下委員)

障がい者と小児は市民ではなくともこの運賃か。

(事務局)

お見込みのとおり。

(廣田委員)

あまり利用がないかと思うが、和田から東野まで行くと３区域となるということか。

(事務局)

お見込みのとおり。

(高橋委員)

運賃の算出はドライバーが行うのか。

(事務局)

ＡＩシステムを導入するため、車載タブレットで確認していただきたい。

(廣田委員)

運行事業者が異なる乗継はどうするのか。複数地区割引は適用になるのか。

(事務局)

適用される。手法については運行事業者と意見交換させていただきたい。

(結果) 出席委員の全会一致の同意により承認

< 3 部 1 6 : 3 0 ~ 1 6 : 4 0 >

(森田委員)

運賃収受は現金になろうかと思うが、確認を徹底し運行していきたい。

(事務局)

A I システムを導入するため、車載タブレットに徴収料金が表示されることとなる。

(森田委員)

領収書発行の対応はどうなるのか。

(事務局)

実証運行開始までに確認・対応させていただきたい。

(結果) 出席委員の全会一致の同意により承認

閉 会

以 上

相模原市地域交通活性化協議会運賃協議部会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	森下 文章	関東運輸局 神奈川運輸支局 輸送担当 首席運輸企画専門官		出席
2	宮野 善三郎	藤野地区自治会連合会 会長		出席
3	安部 智	YM交通株式会社 統括	1 部のみ	出席
4	高橋 賢司	藤野交通株式会社 部長	2 部のみ	出席
5	森田 正紀	津久井交通株式会社 代表取締役	3 部のみ	出席
6	廣田 信之	相模原市 都市建設局 まちづくり推進部長		出席

